

排出状況報告書（特定大規模事業者用）

2023 年 7 月 25 日

神奈川県知事殿

郵便番号 105 - 8527
住 所 東京都港区海岸1-5-20
氏 名 東京ガス株式会社
代表執行役社長 笹山 晋一

神奈川県地球温暖化対策推進条例第14条の規定により、次のとおり提出します。

1 事業者の名称等

事業者の氏名又は名称及び法人にあつては、代表者の氏名		東京ガス株式会社 代表執行役社長 笹山 晋一			計画対象
事業者の住所又は主たる事務所の所在地		東京都港区海岸1-5-20			
特定大規模事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 年度当たりの原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業者（神奈川県地球温暖化対策推進条例施行規則（以下「規則」という。）第2条第1号該当の事業者）	原油換算エネルギー使用量の合計量	うち	38,991 kl	○
	<input type="checkbox"/> 連鎖化事業者のうち、年度当たりの原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業者（規則第2条第2号該当の事業者）		うち	7 kl	
	<input type="checkbox"/> 対象自動車を100台以上使用する事業者（規則第2条第3号該当の事業者）	使用台数	うち	33 台	○
	うち		3 台		
主たる事業の業種	大 分 類	<input type="checkbox"/> A 農業、林業 <input type="checkbox"/> B 漁業 <input type="checkbox"/> C 鉱業、採石業、砂利採取業 <input type="checkbox"/> D 建設業 <input type="checkbox"/> E 製造業 <input checked="" type="checkbox"/> F 電気・ガス・熱供給・水道業 <input type="checkbox"/> G 情報通信業 <input type="checkbox"/> H 運輸業、郵便業 <input type="checkbox"/> I 卸売業、小売業 <input type="checkbox"/> J 金融業、保険業 <input type="checkbox"/> K 不動産業、物品賃貸業 <input type="checkbox"/> L 学術研究、専門・技術サービス業 <input type="checkbox"/> M 宿泊業、飲食サービス業 <input type="checkbox"/> N 生活関連サービス業、娯楽業 <input type="checkbox"/> O 教育、学習支援業 <input type="checkbox"/> P 医療、福祉 <input type="checkbox"/> Q 複合サービス事業 <input type="checkbox"/> R サービス業（他に分類されないもの） <input type="checkbox"/> S 公務（他に分類されるものを除く）			
	中 分 類	F 34 ガス業			
連 絡 先	部 署 名	サステナビリティ推進部 サステナビリティ企画グループ 瀧澤 剛			
	電 話 番 号	03 - 5400 - 7662			
	F A X 番 号	03 - 3432 - 5509			
	電子メールアドレス	go.takizawa@tokyo-gas.co.jp			

※ 受 付 欄		※ 特 記 欄	<書類作成を委託した場合の連絡先> 社名： 部署名： 担当者名： 電話番号： 電子メールアドレス：
------------------	--	------------------	--

2 計画期間

2022 年度	～	2024 年度	報告対象年度	2022 年度
---------	---	---------	--------	---------

3 エネルギー起源二酸化炭素の排出の状況及び排出量の削減の目標 (規則第2条第1号又は第2号該当の事業者)

県内に設置している全ての工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	基準年度	2021 年度 (年度～ 年度)		最終年度における排出量の合計量	(基)	301	tCO ₂
	基準排出量の合計量	(基)	945		(調)	302	
報告対象年度における排出量の合計量	(基)	13	tCO ₂	(調)	11		
	(調)	11		(調)	11		
県内に設置している全ての工場等における排出量原単位によるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	原単位の指標の種類			排出量原単位の単位			
	基準年度における排出量原単位	(基)		最終年度における排出量原単位	(基)		
	報告対象年度における排出量原単位	(調)			(調)		
報告対象年度におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況に関する説明	<p><CO2排出量/排出量原単位の前年度からの増減率> CO2排出量は、前年度に比べて約99%減少した。</p> <p><主な増減理由> ●CO2排出量 ・ 導管部門の法的分離に伴い、導管部門関連のCO2排出分が減少した。 ・ 東京ガス不動産所有ビルにテナントとして入居している事務所にて、バウンダリーの見直しにより共有部分のCO2排出分が減少した。</p> <p><報告対象年度に実施した主な削減対策> ・ 省エネ対策の徹底。</p> <p><今期の達成見込み> ・ 省エネ対策が進んでおり、期末目標は達成できる見込み。</p>						

設置している全ての工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	工場等における排出量	基準排出量の合計量	(基)	tCO ₂	最終年度における排出量の合計量	(基)	tCO ₂
		(調)	(調)				
	工場等における排出量原単位	報告対象年度の排出量の合計量	(基)	tCO ₂	(調)		
		(調)	(調)				
工場等における排出量原単位	原単位の指標の種類			排出量原単位の単位			
	基準年度における排出量原単位	(基)		最終年度における排出量原単位	(基)		
	報告対象年度における排出量原単位	(調)			(調)		

4 エネルギー起源二酸化炭素の排出の状況及び排出量の削減の目標 (規則第2条第3号該当の事業者)

県内で使用している全ての対象自動車のエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	基準年度	2021 年度 (年度～ 年度)		最終年度における排出量の合計量	0.672 tCO ₂		
	基準排出量の合計量	52 tCO ₂					
	報告対象年度における排出量の合計量	1.27 tCO ₂					
県内で使用している全ての対象自動車の排出量原単位によるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	原単位の指標の種類			排出量原単位の単位			
	基準年度における排出量原単位			最終年度における排出量原単位			
	報告対象年度における排出量原単位						
報告対象年度におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況に関する説明	<p><CO2排出量/排出量原単位の前年度からの増減率> CO2排出量は、前年度に比べて約98%減少した。</p> <p><主な増減理由> CO2排出量 ・導管部門の法的分離に伴い、車両の一部が導管部門に移管され、導管部門の車両分のCO2排出量が減少した。</p> <p><報告対象年度に実施した主な削減対策> ・エコドライブの徹底。</p> <p><今期の達成見込み> ・省エネ対策が進んでおり、期末目標は達成できる見込み。</p> <p><補足> バイフューエル車(複数燃料を使用できる車両)を1台使用しています。 ※バイフューエル車の、走行台数と走行距離については、燃料補給量が多いほうにまとめて記入、燃料補給量についてはそれぞれに実績を記入しています。</p>						
対象自動車の使用状況	使用台数			割合			
	総数	3 台					
	うち電気自動車			0.00 %			
	うち天然ガス自動車			0.00 %			
	うちハイブリッド自動車			0.00 %			
	うちディーゼル代替LPガス自動車			0.00 %			
使用している全ての自動車におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	自動車における排出量	基準排出量の合計量		tCO ₂	最終年度における排出量の合計量		tCO ₂
		報告対象年度における排出量の合計量		tCO ₂			
	自動車における排出量原単位	原単位の指標の種類			排出量原単位の単位		
		基準年度における排出量原単位			最終年度における排出量原単位		
		報告対象年度における排出量原単位					